

○「市民の反対を無視した学校移転が負担を増加させた。宅地売却で予定価格13億円が3億5千万円に。9億5千万円の負担増となる。人口減少中で宅地開発は30年前の施策。」

【賛成討論】

○「本市に、安価な住宅地を望む声は大きい。学校建設が進むなかで周辺に住宅建設は必要であり、課題解決には民間売却しかない。まちづくりの大きな転換期である。」

○「大願寺地区を、開発しようとの意気込みを評価する。1日も早い宅地売却を実現し、学校開校に向けた安心安全の確保を。大願寺事業は小方の重要な街づくり。」

○「十分に審査された結果の議案上程と察知し、出来る限りの支援をしていくとの説明に期待する。」

本会議で採決の結果 原案のとおり可決

第4回市議会（臨時会）・第5回市議会（定例会） 議案の審議結果表（主な議案）

	議 案 な ど	西川健三	大井 渉	網谷芳孝	藤井 馨	乃美晴一	兄玉朋也	北林 隆	山崎年一	細川雅子	日域 究	上野克己	寺岡公章	原田 博	二階堂博	田中実穂	山本孝三	審議結果
議案第52号	一般職員の給与に関する条例等の一部改正について	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
認第7号	平成22年度大竹市一般会計決算	—	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	●	原案可決
認第8号	平成22年度大竹市国民健康保険特別会計決算	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	原案可決
認第12号	平成22年度大竹市土地造成特別会計決算	—	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	●	原案可決
認第15号	平成22年度大竹市介護保険特別会計決算	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	原案可決
認第16号	平成22年度大竹市後期高齢者医療特別会計決算	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	原案可決
議案第67号	大竹市奨学金貸付条例の一部改正について	—	●	○	●	○	○	○	●	○	●	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第68号	財産の処分について	—	●	○	●	○	○	○	●	○	●	○	○	○	○	○	●	原案可決

この表は本会議で採決のあと、本人の申告にもとづいて作成したものです。 —:議長 ○:賛成 ●:賛成でない

請願

●「障害者の権利を保障する新たな総合福祉法の制定を求める国への意見書についての請願書」について

—採択—

請願者

大竹市障害者プランを考える会

代表 長谷川 源太郎氏

「去る8月30日に、障がい者制度改革推進会議から内閣府担当大臣に『障害者総合福祉法の骨格に関する総合福祉部会の提言』が手交されました。」

骨格提言に基づく障害者総合福祉法の制定は、大竹市の住民たる障害当事者が、人間としての尊厳を尊重され、障害の有無にかかわらず、全ての住民が、相互に人格と個性を尊重し合いながら共生する道を開くものであり、全ての大竹市民の福利にかなうものである。よって、次の項目を請願します。

○国に対し、「骨格提言」に基づき、新たな「障害者総合福祉法」の制定を求める意見書を提出してください。」